





やっと1枚渡せた！  
この調子で緊張するけど  
頑張ろう！

一戸小学校6年生のみなさま、こんにちは。  
青葉城(仙石)の城跡のみなさまにお会いし  
御所野縄文遺跡について教えていただき、一ヶ  
月以上たちまちました。昨日の朝七月二十日(金)私  
は驚きました。河北新報の朝刊一面トップ  
の記事が「世界遺産候補に縄文遺跡郡  
北東北と北海道の遺跡」でした。みなさんの町の  
御所野遺跡も入っていました。「良かったなあ」と  
思いました。まずは一歩を踏み出したというこ  
とですね。おめでとうございます。これからも応援させ  
て下さいね。楽しみながら、直接みなさんからお話を  
聞いたおかげです。猛暑続くようですが、お元気にね。は。

推薦決定のお祝いのはがきも届きました

力、コミュニケーション能力の育成も図ることができました。  
PR活動では、パンフレットのほかにアンケートのはがきも配布したところ、たくさんのはがきが学校に届きました。  
中には、アンケートのほかに推薦候補に選

定された新聞記事を見て、お祝いのはがきを送ってくれた方もいました。自分たちの活動にこんなにも応えてくださっていることに、とてもありがたい気持ちでいっぱいになりました。  
初めてのPR活動でしたが、仙台の方々に御所野遺跡を知ってもらう良いきっかけになったと思います。

### 一戸南小学校

一戸南小学校では、6年生18人が4月26日〜27日の修学旅行において仙台市内でPR活動を行いました。  
以前から、御所野遺跡のPR新聞を作成し、修学旅行でPR活動を行っていました。今年、御所野遺跡のパンフレットや博物館からいただいた資料など複数の資料を持って3人1組でPR活動

を行いました。  
はじめは恥ずかしがつて声をかけられませんでした。回数を重ねるにつれ自信が余裕となつて表れました。自分たちの生まれた一戸町のため、御所野遺跡のため、一生懸命な様子が見て取れました。  
また、恥ずかしいより、伝えたい気持ちの方が勝つて、普段おとなしい子も果敢に声をかけていました。仙台の方々も一生懸命聞い



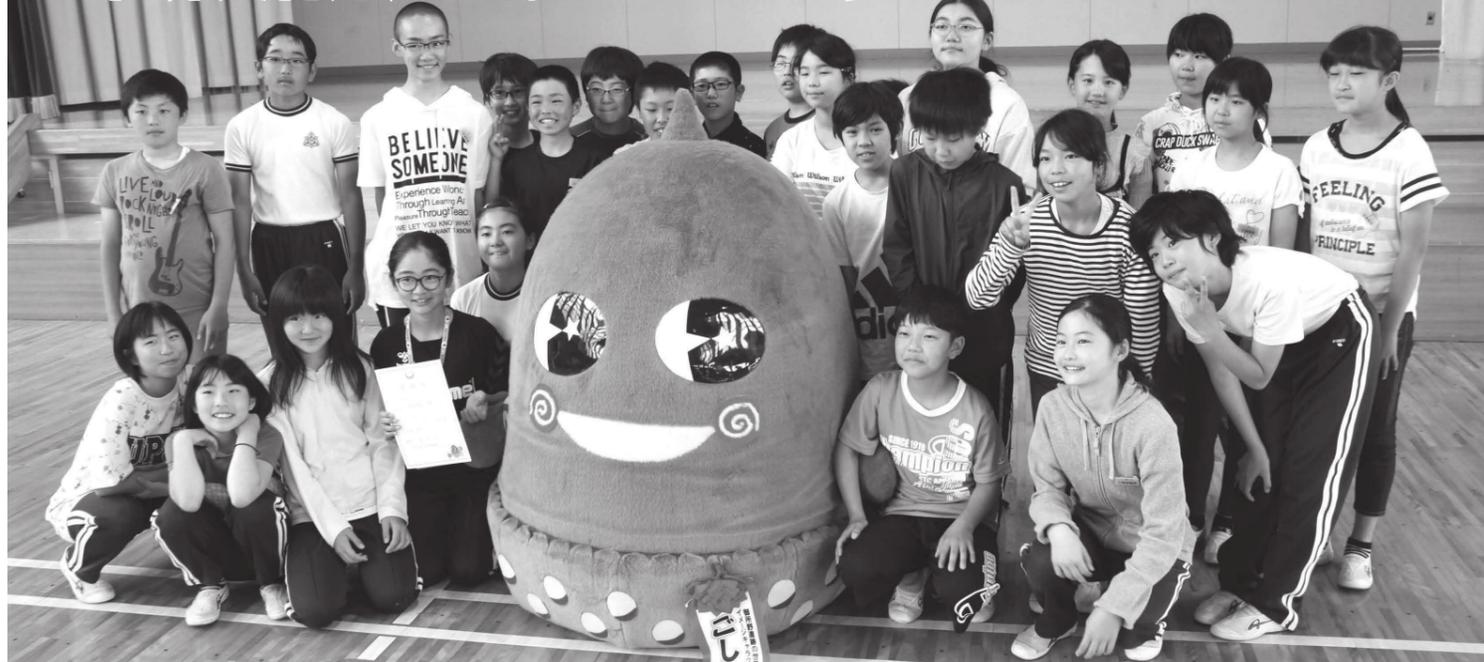
移動中の電車内でもPR活動を行いました



以前PR活動に使用していた新聞

# 特集

## 世界文化遺産登録まであと一步！



## 町内小学生がふるさと「いちのへ」をPR

いちのへふるさとPR大使に任命された一戸小学校児童

7月19日に開催された文化審議会世界文化遺産部会において、ユネスコへの推薦候補に御所野遺跡を含む「北海道・北東北の縄文遺跡群」が選定されました。これまで、町民一丸となつて推薦に向けた様々な取り組みを行ってまいりましたが、今年度は町内5つの小学校の5・6年生が、町のPR大使として任命されました。世界文化遺産登録に向けて御所野遺跡や町の観光資源を、それぞれの学校の児童たちが趣向を凝らしてPR活動を行ってきました。その様子をご紹介します。

### 一戸小学校

一戸小学校では、6年生27人が6月14日〜15日の修学旅行において仙台市内、平泉町で、5年生35人は6月28日〜29日の宿泊研修において普代村、久慈駅でPR活動を行いました。



PR大使はこの名札をつけて活動しました

修学旅行先では、急がれている方には断られる経験もしながら、PR大使の使命感で計画していなかったところでもPR活動をしてきました。

一戸小学校では、修学旅行での学習のねらいを「地域を知り、地域で育ち、地域を支え、地域を伝える児童の育成」としました。活動を通して、表現



初めてPR活動をして緊張したけれど無事にパンフレット、はがき、カードを配ることができました。もらった人も笑顔で聞いてくれました。



PR活動を行う鳥海小児童

声をかけるのはドキドキしたけど、「頑張ってるね。」と励ましてもらってうれしかったです。



PR活動を行う奥中山小児童

### 奥中山小学校

奥中山小学校では、6年生22人が6月13日～14日の修学旅行にお

いて仙台空港、仙台駅、一番商店街でPR活動を行いました。一戸町の観光パンフレットを使用し、奥中山高原スキー場や温

泉、野菜や牛乳などのPRを行いました。子ども達は、最初は尻込みしてなかなか声をかけられませんでした。アタックすると、仙台の方々は大変温かい対応で、熱心に説明を聞いてくれました。質問もしていただき、思った以上の反応の良さに子ども達の表情は笑顔いっぱいになりました。説明を終えるたびに自信を持ち、どんどん声をかけることができました。パンフレットに挟んでお渡しした「発表アンケート」のはがきに書かれていた評価と励ましの言葉で、学校に戻ってからさらに自信を深めた一戸町の良さを実感する良い活動となりました。

### 小鳥谷小学校

小鳥谷小学校では、6月22日に、6年生9人がいちのへのふるさとPR大使に任命されました。

10月10日に校外学習先の平泉町でPR活動をしました。詳細は、次号でお知らせします。



小鳥谷小学校PR大使任命式



青葉城址で外国の方に果敢にPR



中学生にも御所野遺跡をPR

6月14日～15日の修学旅行先の仙台でPR活動を行いました。最初は緊張して動き出せないまま時間だけが過ぎていきました。そこで、作戦を変更し、2人1組

で、温かく対応してくれるので、楽しくなりましたよ。 「伝える」ということは、相手の様子を見ながら考えて臨機応変に話さなければ伝わりません。「伝える」ということが、きちんとできる子どもガイドを目指してがんばっています。



一戸小(左)と一戸南小(右)の御所野遺跡PR旗

### 鳥海小学校

鳥海小学校では6月5日に、5・6年生11人が「いちのへのふるさとPR大使」に任命されました。町長、教育長より一人一人に写真付きPR大使の名札を首にかけてもらい、素敵な名札に子ども達は大喜びでした。

事前に職員室の先生相手にPRの練習を行いました。最初は、うまく伝えられませんでした。先生方に優しく励まされながら、自分の思いを少しずつ伝えられるようになりました。



PR活動を行う鳥海小児童



とができたようです。自分の思いや考えを伝えることは、とてもたいへんなことですが、子ども達にとってはとても良い機会となりました。





# 住みよい町、魅力ある町を目指して

## 平成29年度決算審査特別委員会での審議内容

### 議会費 管外行政視察 費用の総額は

**田頭** 旅費の中でも管外行政視察研修の費用が多いと思います。29年度の石川県、岐阜県の場合は、総額でどのくらいかかったのでしょうか。

**答** 29年度は議員14名が参加し、総額で約200万円支出しました。

### 総務費・教育費 町有施設に クーラー設置は

**山館** 年々、夏の暑さが厳しさを増しています。職場環境や教育環境の整備のため、小・中学校を含めた町内公共施設へクーラー（空調設備）設置の検討はしていませんか。

**答** 役場庁舎に関しては、元々クーラーの設置を想定して建てて



各学校の保健室への設置を検討

### 民生費 看護職員養成 事業実績は

いる建物ではないので、設置は難しいと思います。また、学校に関しては現在、パソコン教室に設置していますが、今後は保健室への設置を検討していきたいと考えています。

**答** 株式会社結愛サービス公社と社会福祉法人慈孝会の職員各1人が、この制度を利用して看護学校に通っています。株式会社結愛サービス公社には50万円、社会福祉法人慈孝会には15万7千円交付しています。



### 農林費 多面的機能支払交 付金の交付対象は

**上平** 多面的機能支払交付金を使って農地および水路の維持管理を行う場合、農地面積や対象人数の制限はありますか。

**答** 面積については制限はありません。また人数については、農業者のみで組織される活動組織、または農業者およびその他の者で組織される活動組織となっておりますので、複数の団体への交付となります。

### 商工費

カシオペアブランド発掘・発信事業実績は

**小野寺** いわてカシオペアブランド発掘・発信事業委託料について事業内容と実績を伺います。

**答** 29年度に始まった事業で、二戸地区4市町村と二戸地域振興センターと一緒に県北

圏に発信する事業です。現在は、プランニングをしている段階で、本格的にはこれから実施するものです。

### 消防費

機能別消防団員への報酬は

**仁昌寺** 一般質問で取り上げられていましたが、機能別消防団員について、当町では導入しておりませんが、

導入した場合、報酬は支払われるのでしょうか。

**答** 身分は非常勤の特別公務員となりますので、基本的には報酬は支払われます。ちなみに導入している九戸村では、報酬は年1万円です。それが加え出動手当が支給されています。

### 教育費 通学路での危険 箇所の把握は

**柴田** 6月に発生した大阪府北部を震源とする地震では、通学路にあったブロック塀の下敷きになり女子児童が亡くなりました。当町には、学校周辺や通学路にブロック塀など危険な箇所はありませんか。

**答** 学校の敷地内に1カ所、危険なブロック塀がありました。既に撤去しました。また、通学路には2カ所危険なブロック塀などがあります。う回路もあるのですが、う回路を通学するように指導しています。

**教育費**  
スクールバスの運行  
特例は認められないか

**田中** スクールバスの運行について、通学距離が片道4kmの児童生徒が対象となるようですが、子どもが少なく集団登校ができない状況で事故などが心配されます。特例は認められませんか。

**答** 規程では片道4km以上と定められています。最終的には校長の判断で対応することとしています。



多面的機能支払交付金を利用した農地整備（中里地区）

利用実績を伺います。



遠方からの来場者が増えてきています

### 教育費 国内推薦選定後の 取り組み状況は

**菅野** 7月に世界文化遺産登録の国内推薦に選定されましたが、最近の世界文化遺産登録に向けての取り組み状況を伺います。

**答** テレビ、ラジオをはじめ、内容を理解してもらうために、本や雑誌に掲載も行っていきます。最近では関西方面や四国・九州からの来場者も増えてきました。



奥中山高原ブランドに認定されている一戸町の特産品



給食費無料化へ前向きに検討を

一般会計と国民健康保険事業勘定特別会計の決算に反対します。

■一般会計  
実質収支は黒字ですが、単年度収支は赤字となっています。町税での収入未済額が多くなっていますが、使用料や学校給食費など暮らしに密着した関係での収入未済額があるこ



学校給食費の無料化  
前向きに検討を

菅野敦子議員

とから、町民の暮らしの状況とあわせ、原因を見極める必要があると考えます。特に学校給食費の未納については、子どもたちの生活への影響と捉え、実情を把握して就学支援対策を考えていかなければなりません。

また、学校給食は、学校教育の一部であり

世界文化遺産登録に向け

御所野遺跡周辺整備の更なる促進を

平成29年度決算に対する意見・要望

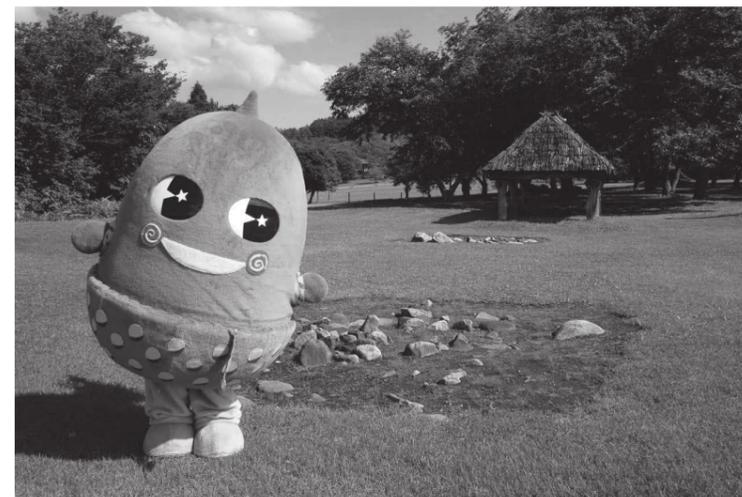


山下 正勝  
決算審査特別委員長

平成29年度決算に対する意見・要望を集約した結果、次のとおり意見・要望を付すこととした。

- 1 一般会計および各特別会計歳入歳出決算  
(1)町税・国民健康保険税など自主財源の収入未済に係る収納状況の改善に努められたい。  
(2)地域おこし協力隊の拡充等により、更なる地域振興に努められたい。  
(3)町民の健康増進、疾病予防対策および医療給付費抑制を図るため、各種健診等の受診率向上に努められたい。  
(4)人命の危険予防および農産物被害防止のため、有害鳥獣駆除の強化に努められたい。  
(5)生ゴミ対策等の実施により、更なる町民のゴミ減量化への普及啓発に努められたい。  
(6)アンテナショップ事業において、町の農産物、竹細工などの特産物の更なるPRと販路拡大に努められたい。  
(7)町道維持補修の予算確保等について、さらに努められたい。

- (8)消防団員確保に努められたい。  
(9)御所野遺跡を含む観光案内板等の整備に努められたい。  
(10)速やかに災害復旧への対応に努められたい。  
(11)職場環境や教育環境の整備のため、小中学校を含めた町内公共施設への空調設備設置の拡充を図られたい。  
(12)特別会計全般にわたっては、確実にその特別会計の設置目的の実現が図られている点を評価するものであり、引き続き経費の合理化、効率化に努められたい。国民健康保険事業においては、財政の健全化に更に努められたい。



御所野遺跡の世界遺産登録に向けた周辺整備を



- 2 水道事業会計  
水道料金未収金については、件数および金額が前年度より増えており、未収金解消への対応を強く望む。
- 3 決算審査における個別の意見・要望  
決算審査過程における個別の意見・要望については、今後の予算の執行にあたり、その趣旨に沿うよう配慮されたい。

討論

町の将来に向けた  
資産充実を評価



峠 勇男 議員



公営塾の今後の展開に期待

全国的に無料化を実施しているところも増えてきています。当町でも無料化について前向きに検討することを要望します。

■国民健康保険事業勘定特別会計  
国民健康保険税は、町民にとつては重税感の最も強いものであり、保険税の減税のためにも病気が早期に発見し早期に治療するなど、町民の健康増進とあわせて解決しなくてはならないと思えます。

また、保険税の減税を強く求めます。

■一般会計

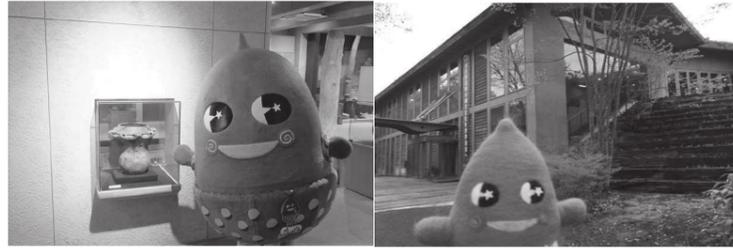
町民から待望されていた眼科の第二公設クリニックが整備されたことは、県立一戸病院の診療体制の縮小が続く現状の中、地域医療

対策の大きな前進として特筆すべき成果です。医療の確保に向けた更なる取り組みを期待します。

教育分野では地域おこし協力隊を講師とした公営塾が開講しました。子ども達に学習習慣を身につけさせるとともに、タブレットなどのICT機器を活用できる能力を養うことができる先進的な取り組みでもあり、今後の展開に大いに期待するものです。

他にも移住体験住宅の整備、センターハウスなどの観光施設改修など「新たな人の流れの創出」と「豊かな教育」を重点目標とした各種施策に積極的に取り組まれており、当町の次の10年に向けた資産が充実してきたものと評価します。

■各特別会計、水道会計  
独立採算が原則であり、一層の経費削減と事業の効率化に努力することを望みます。



発議案  
議会の議決すべき  
事件を定める条例

地方自治法第96条第2項の規定に基づき定めたもので、議会の議決すべき事件を、総合計画の基本構想を策定し、または変更することとしたものです。

平成30年第3回一戸町議会定例会 議決結果一覧

番号	件名	山	田	仁	小	田	柴	峠	上	山	駒	菅	田	中	上	関	
		館	中	昌	野	頭	田	上	下	正	二	敦	繁	春	山	連	
		章	新	泰	美	健	正	男	一	勝	郎	子	幸	英	文	ペ	
		子	吉	夫	登	造	三		郎	勝	郎	子	幸	英	雄	ー	
		子	吉	夫	登	造	三		郎	勝	郎	子	幸	英	雄	ジ	
議案	第1号	一戸町過疎地域自立促進計画の変更に関し議決を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	12
	第2号	平成30年度一戸町一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	12
	第3号	平成30年度一戸町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	12
	第4号	平成30年度一戸町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	12
	第5号	平成30年度一戸町下水道事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	12
	第6号	平成30年度一戸町個別生活排水処理事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	12
	第7号	平成30年度一戸町一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	12
認定	第1号	平成29年度一戸町一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	●	○	○	-	6~11
	第2号	平成29年度一戸町国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	●	○	○	-	6~11
	第3号	平成29年度一戸町土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	-	6~11
	第4号	平成29年度一戸町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	-	6~11
	第5号	平成29年度一戸町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	-	6~11
	第6号	平成29年度一戸町個別生活排水処理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	-	6~11
	第7号	平成29年度一戸町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	●	○	-	6~11
	第8号	平成29年度一戸町下水道事業会計決算の認定について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	-	6~11
発議案	第1号	一戸町議会の議決すべき事件を定める条例の制定について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	-	13
	第2号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を求める意見書の提出について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	-	18
請願	第3号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2019年度政府予算に係る意見書の提出を求める請願	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	-	18	

表の見方: 「○」は賛成、「●」は反対、「-」は採決に加わらなかったことを表します。  
上山議長は賛否が同数などの場合にのみ採決に参加します。これ以外は採決に参加しません。

御所野遺跡 世界文化遺産登録に向け

東京電波跡地に観光施設建設へ

～ 一般議案審議 ～

一般会計補正予算(第3号、第4号)の主な事業

国民健康保険事業勘定特別会計操出金	3 2 4 2 万円
学校施設長寿命化計画策定委託料	1 7 9 0 万円
道の駅等観光施設基本設計委託料	1 7 0 0 万円
道の駅等観光施設用地取得費	1 5 0 0 万円
小鳥谷診療所医療機器等備品購入費	1 4 0 4 万円
奥中山中体育館耐震補強・大規模改造工事設計委託料	7 6 6 万円
農地・農業用施設災害復旧工事測量設計委託料	1 3 0 0 万円
公共土木施設災害復旧工事測量設計委託料	2 6 0 0 万円
農山漁村地域整備交付金	▲ 8 4 8 3 万円

◆国民健康保険特別会計補正予算(第2号)  
3 4 1 9 万 9 千 円 増  
額したものです。  
・主な内容  
療養給付費国庫負担金返還金  
3 2 9 3 万 5 千 円

◆農業集落排水特別会計補正予算(第1号)  
1 8 2 万 4 千 円 増額したものです。  
・主な内容  
修繕料  
1 8 5 万 2 千 円

◆下水道事業特別会計補正予算(第2号)  
5 0 2 万 2 千 円 減額したものです。  
・主な内容  
給料等

◆個別生活排水処理特別会計補正予算(第1号)  
2 0 万 2 千 円 減額したものです。  
・主な内容  
給料等

過疎地域  
自立促進計画変更  
過疎対策事業債の充当を予定している事業について促進計画に以下の事業を追加したものです。  
・御所野縄文公園駐車場整備事業  
・橋梁補修工事女鹿橋他6橋  
・消防屯所新築事業  
・街灯整備事業  
・小鳥谷診療所備品整備事業  
・避難所等Wi-Fi整備事業



上空から見た東京電波跡地。建物は体育館以外を今年中に取り壊す予定です。

報告  
経営状況報告ほか

◆経営状況報告  
・奥中山高原農協乳業株式会社  
・株式会社結愛サービス公社

◆健全化判断比率報告  
実質公債費比率 7.7  
(前年 7.5)  
将来負担比率 46.6  
(前年 52.5)

◆資金不足比率報告  
いずれの特別会計も資金不足はありません。

通告者  
菅野敦子 議員  
峠勇男 議員  
駒木二郎 議員  
小野寺美登 議員

# 一般質問

一般質問は、行財政全般にわたり疑問点をただし、町の所信を求めるもので、定例会で行ないます。質問は、議員と町長が対面し、一つの質問をして一つの回答を得る「一問一答方式」です。



菅野敦子 議員

## 生活保護

### 町村部への影響は小さい 引き下げによる影響は

**質問** 10月から生活保護費が引き下げになるようですが、それによる影響を伺います。また、当町では何世帯、何人の方が生活保護費を受給し、総額でいくら減額となりますか。

**町長** 10月から生活扶助基準の見直しは、一般低所得世帯の年齢、世帯人員および居住地域別の消費実態との均衡を図るよう行われるもので、基準額の見直しは、10月から



引き下げによる影響は

3年かけて段階的に実施されることになっていきます。また、見直しの結果、全ての世帯が引き下げとなるものではなく、世帯人員構成や居住地域によっては増額となるものもあり、さらに、減額となる場合でも3年目の減額幅が現行基準額の5%以内になるよう措置されることになっていきます。

今回の見直しでは、都市部の世帯で減額となる割合が多く、町村部は見直しによる増減はあるものの影響は小さいとされています。生活扶助基準の地域の級区分は、大都市の「1級地の1」から

このほかに「県道への大雨対策について」も質問しました。



④75歳単身世帯の場合  
6万円 ↓ 6万円  
となり。次に、平成30年9月1日現在、当町では169世帯、207人の方が生活保護を受給しています。見直しによる影響額について、振興局に確認したところ試算はしていないとのことでありましたが、「3級地の2」における世帯別型別の見直し後の基準額は、減額する世帯もありませんが、多くの世帯類型で増額となることから、総額では、減額となることはないと思っております。

## 地域医療

# 県立一戸病院の今後は

## 医師確保や休止診療科の再開要望



峠 勇男 議員

### 地域医療

**質問** 県立一戸病院の充実した運営を維持するための今後の取り組み予定を伺います。

**町長** 毎年、県に対して医師確保や休止している診療科の再開などを要望しており、昨年度からは整形外科の常勤医師確保も要望しています。

一戸病院の一般科病棟などの機能再編内容については、病院からは、一戸病院の機能や圏域での位置づけは基本的に変わらないで地域



県立一戸病院を維持するための取り組みは

の医療ニーズの変化に対応するための機能強化であること、また、地域包括ケアシステムの構築のための医療介護の連携強化を図るものであること、という説明を受けました。

今回の機能再編で地域包括ケア病床の新設や重度認知症デイ・ケアの実施が検討されており、地域住民にとっても利益になると考えていますので、今後一戸病院の機能の確保と充実のために取り組んでいきます。

## 教育環境

### 小・中の連携を深める 中一ギャップへの対応は

**質問** 教育システムの変更に戸惑い、通称「中一ギャップ」という現象が発生するといわれています。小中一貫教育など、現行でできる連携教育の取り組みについて伺います。

**教育長** 最善の教育環境の提供を目指すことは、児童生徒が「この町に生まれて良かった」という思いを抱くことにつながると考えます。

中一ギャップへの取り組みとしては、町内の全教職員が加入している「一戸町教育研究会」と同一中学校区内で組織している「小・中合同研修会」で、小・

中の垣根を越えてお互いに授業を見合う機会の設定や、小・中の教諭や養護教諭同士での情報の共有、中学校への体験入学など様々なことを実施しています。これらの取り組みを学校において目指す方

向を一つにして学習指導法や学習規律の共有、PTA同士の協力などにより小・中の連携を深めていきたいと考えています。このような取り組みの次の段階として、小中一貫教育があるものと考えています。



小・中の連携を深めていきます



駒木 二郎 議員

消防団

機能別消防団員の導入は

各分団の実情に合わせ情報提供

質問 消防団員のな  
り手不足を解消する目  
的「機能別消防団員」  
制度がありますが、当  
町での導入予定につい  
て伺います。

町長 機能別消防団  
員は、能力や実情に応  
じて特定の活動にのみ  
参加する消防団員のこ  
とです。  
当町消防団において

もこの制度は、消防団  
活動の支援策として有  
効な方法であると感じ  
ていますし、機能別消  
防団員による後方支援  
は、現役の消防団員の  
負担軽減につながるも  
のと考えます。  
一方で、消防団OB  
と協力協定を結び、有  
事に備えている分団も  
あります。

消防団の判断により  
ますが、各分団の実情  
に合わせ、同制度や消  
防団に協力できる人材  
確保策を地域や分団に  
情報提供していきたい  
と考えています。



機能別消防団員は消防団活動の支援策として有効です



教育制度

小中一貫教育への考えは

子どもにどのような教育が最善か検討

質問 小中一貫教育  
について、教育長の考  
えを伺います。  
教育長 当町の現在  
の状況においては小・  
中の校長、教職員同士  
の連携を深めてそれを  
教育委員会が支援して  
いくことが大切である  
と考えています。また、  
将来的には地理的な条  
件なども踏まえて子ど  
も達にとつてどのよう  
な教育が最善であるか  
中学校区ごとに今後検  
討を重ねていきたいと  
考えています。

さらに、これまでの  
成果をいかしながら、  
「二の教育」を基盤と  
して、幼児教育と義務  
教育を通じて「育みた  
い力」を明確にし、幼保  
小・中の各段階で一貫  
してその力の育成を図  
りたいと考えており、  
幼児教育、義務教育の  
12年間を見通した教育  
のあり方について検討  
を深め、更なる充実を  
図っていききたいと考  
えています。



幼児教育・義務教育を見通した教育のあり方について検討を深めます

今後の対策は

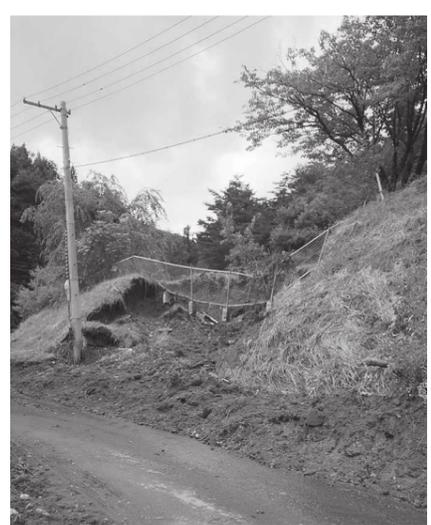
地域の意見を伺いながら対応

大雨災害



小野 寺美登 議員

質問 8月15日から  
16日にかけて大雨が降  
り、各地で土砂崩れな  
どが発生しました。私  
の地元の地区でも、大  
雨のたびに用排水路が  
あふれ、地域の方々が  
片付けに大変な思いを  
しています。  
今後、このような  
被害が発生することが  
予想されますが、対策  
について伺います。



8月15日から16日にかけての豪雨による土砂崩れ（女鹿地区）

町長 ご指摘の現地  
は、用排水路または青  
線であると思われます  
が、その排水が受桝も  
なく、直接町道などの

側溝へT字型に接続し  
ている状況と考えられ  
ます。そのため、大雨  
時には、山からの沢水  
とともに土砂が流れ、  
側溝では呑みきれずに  
溢れ出る状況と推測さ  
れます。  
今後の対応として  
は、現地を調査したう  
えで、受桝を設置し道  
路を横断して直接川な  
どに流す方法や、排水  
路の切り替えなども含  
め、地域の皆様の意見  
を伺いながら、排水対  
策について検討し、対  
応していきたいと考え  
ます。

観光施設

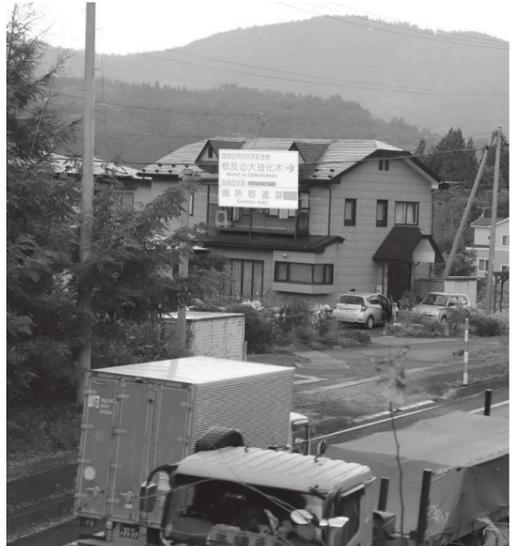
案内板の設置は

戦略的な案内ができるよう設置

質問 御所野遺跡を  
含む北海道・北東北縄  
文遺跡群が世界遺産登  
録での国内推薦を受  
け、観光客が増加する  
と思われるが、観光  
施設の案内板が殆どな  
い状態です。早期設置  
を望みますが、町長の  
考えを伺います。

町長 今後増加が見  
込まれる観光客のため  
の新たな観光施設とし  
て、道の駅登録を前提  
とした施設を整備して  
いきますが、この施設  
を起点として町内だけ  
ではなく、県北圏域や県  
内観光地へも誘導する  
機能も付加したいと考  
えています。  
多様な設置主体がそ

それぞれの目的に応じて  
案内標識を設置するこ  
とで、観光客が複数の  
観光地をルート化して  
移動する時には、不親  
切な表示となる場合も  
あります。そのため、  
各設置主体が連携して  
地域全体で戦略的な案  
内、誘導ができるよう  
案内標識の設置を進め  
たいと考えています。  
しかし、自家用車利  
用者のための案内標識  
は不足していますので、  
既存のものを修繕し  
つつ、必要箇所への  
追加設置を早急に進め  
ます。



戦略的に案内板の設置を進めます



写真上・中：岩泉乳業(株)工場内の様子  
写真下：説明を聞く議員

7月23日、北部地区  
町村議会議長会議員研  
修会が岩泉町で開催さ  
れました。  
北部地区町村議会議  
長会は九戸郡内4町村

## 北部地区

# 共通する地域課題解決に向けて

近隣町村議会との研修会

北部地区町村議会議長会  
カシオペア連邦議会議員協議会

(洋野町、軽米町、九戸村、野田村)と当町で構成され、当日は議会議員63名が参加しました。  
研修会では、まず平成28年8月に台風10号で被災した岩泉乳業株式会社の見学し

ました。その後、岩泉町危機管理課および復興課の職員より、当時の被害の状況や、町や町議会の対応、その後の復興に向けた取り組みについて説明を受けました。

7月25日、カシオペア連邦議会議員協議会総会および研修会が二戸市で開催されました。  
カシオペア連邦議会議員協議会は二戸広域4市町村(二戸市、軽米町、九戸村、一戸町)で構成され、当日は議会議員53名が参加しました。  
総会では、昨年度の

## カシオペア



講師の県北広域振興局千葉副局長



講演を聞く議員

事業報告や決算、今年度の事業計画や予算が報告・提案され、すべて承認・可決されました。  
総会後の研修会では「二戸地域における振興施策等について」と題し、岩手県北広域振興局の千葉副局長より講演をいただきました。

また、10月15日にはカシオペア連邦議会議員協議会議員活動推進交流会が九戸村で開催されました。  
研修会では「議会力に期待するもの―世界遺産登録の取り組みから広域振興へ―」と題し、平泉町まちづくり推進課の八重樫課長より講演をいただきました。



# 請願・意見書

今期定例会では請願1件が提出され、委員会の審査後、本会議で採択されました。  
また、議員発議された意見書1件は可決され、関係機関に提出されました。

## 請願

◎教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2019年度政府予算に係る意見書の提出を求める請願(総務教育民生常任委員会)



一定水準の教育を受けることは憲法で保障されています  
(写真：教育委員と総務教育民生常任委員との学校視察の様子)

▼審査内容  
教職員の長時間労働が日常化している状況では、児童生徒にも悪影響が及ぶと考えられ、早急に是正が必要です。また、全国どこに任んでいても一定水準の教育を受けることは憲法で保障されている権利であり、これを維持するための条件整

備も必要であると判断しました。また昨年6月定例会にも趣旨が同様であります請願を本会議において採択しており、今回も「採択」としたものです。



## 意見書

◎教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を求める意見書

▼要望事項  
1 計画的な教職員定数改善を推進すること。

2 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に還元すること。

### ▼提出先

内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文科科学大臣、衆議院議長、参議院議長



一戸町議会

一戸町議会のページ

議会中継



## 議会傍聴・議会中継をご利用ください

12月定例会は12月上旬開会予定です。会期が決定後、一戸町のホームページなどでお知らせいたします。

議会傍聴と町ホームページでの議会中継のライブとオンデマンドをぜひご利用ください。

<http://www.town.ichinohe.iwate.jp/> 議会中継をクリック!

町ホームページのトップページ右下



竹田市での研修の様子

**移住・定住対策**  
大分県竹田市

竹田市は大分県の西部に位置し、人口約2万2千人、面積約477km<sup>2</sup>でその69%が山林原野で占められており、周囲を九重連山、阿蘇外輪山、祖母傾連山などの九州を代表する山々に囲まれています。市内各地に温

泉を有し、近隣には別府・湯布院など知名度の高い温泉地を控えており、大自然の恵みを活かした農業や観光が基幹産業となっています。少子・高齢化・過疎化をどう克服するか、これに対応するため農村の受け皿としての位置を明確にして移住・定住を促進すると



竹田市パンフレットと竹田市役所庁舎



いうことで全国に先駆けて平成21年「農村回帰」を宣言しました。移住希望者の相談に対応するため農村回帰支援センターを設立し、移住相談のワンストップ化を実現しています。移住者に移住先の慣習や共同作業などの情報を教え、移住先の住民との良好な関係を築くための役割を担う集

落支援員を配置し、移住先の住民と移住者の間に入り、移住がスムーズに行われるようにサポートしているそうです。農村回帰の推進とリンクする総合戦略のひとつとして、地域おこし協力隊を採用し、全国でもトップクラスの採用実績を誇っています。その中には、竹工芸



家、彫刻家、木工芸家などアート系・クリエイター系も多く、廃校舎などをそのアトリエとして活用しているそうです。

管外行政視察研修報告

小中一貫教育と移住定住への取り組み

むなかた たけた  
福岡県宗像市・大分県竹田市



7月17日から20日の日程で、福岡県宗像市と大分県竹田市を視察しました。



報告者  
仁昌寺泰夫 議員

小中一貫教育と  
神宿る島  
福岡県宗像市

宗像市は、北九州市と福岡市から、それぞれ約30kmに位置する良好な立地の住宅都市です。平成15年に玄海町と、平成17年に大島村との合併により人口約9万7千人、面積約120km<sup>2</sup>の現在の宗像市になりました。そして、玄界灘に浮かぶ「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群が、平成29年7月に世界文化遺産に登録されました。



宗像市での研修の様子

宗像市では、平成18年度から全ての中学校区で児童生徒の課題を明らかにし、その解決に向けて多様な小中一貫教育の取り組みを行

っています。その結果、学習規律・学習態度・学力の向上、各中学校区における指導方法の一貫、学校における組織体制の確立、家庭・地域との連携等の成果が見られるようになったそうです。生きる力としての確かな学力、豊かな心、健やかな体を育む学校力を向上させていくために、小中一貫教育の更なる推進を目指すとのこと

です。小中一貫教育といえ

ば小・中同じ校舎に入っていると思っていま

したが、宗像市では一

緒の所もあれば別々の

所もあり驚きました

が、小中共通のカリキ

ュラムを使う学校を一

貫校と位置づけている

ということでした。

中学の先生が小学校

で英語の授業をした

り、小学校で教科担任

制を取り入れたり、先

生が小・中学校間を行

き来してやっている

の事です。

同じ中学校区にある

小・中学校が共通の目標を設定し、この目標に向けて、小・中の教職員が協働して義務教育9年間の一貫したカリキュラムに基づいて実施する教育に取り組んでいるそうです。

その結果として、国語、算数・数学の学力が高くなり、また学習意欲も高まったという調査結果が出ていました。

当町でも活かせるものがあれば参考にしたいと思いました。



宗像市役所庁舎

議長交際費

議長などが議会を代表し対外的な行事などへ出席する際の経費です。7月～9月の執行状況をお知らせします。

◎ 平成30年7月～9月執行状況

区分	7月		8月		9月	
祝金	5件	25,000円	5件	25,000円	1件	5,000円
会費	-	-	1件	8,100円	1件	10,000円
見舞金	-	-	-	-	-	-
弔慰金	-	-	-	-	-	-
接遇	2件	30,360円	2件	4,960円	-	-

※ 交際費の主な分類

祝金	慶事、式典、祝賀会、各種懇親会等の祝金など
会費	慶事、各種懇談会等の会費
見舞金	病気、入院等の見舞金
弔慰金	香典など
接遇	視察来訪等の贈り、視察先へのお土産など